

3. 本研究の提案

本発表では、動作動詞による属性叙述文の成立は、「主題部または解説部の焦点化」という語用論的制約を必要条件としているということを提案する。Cheng (1983:55) によれば、“Focus is a status of an element in the sentence, or its referent, that the speaker assesses to prevail in the addressee's mind at the speech time. More specifically, it is an element on which the addressee, according to speaker's judgment, will focus his attention for its significance of message.”

(5) It was John that she saw in the garden.

中国語における焦点の表現法は大きく二種類に分かれる。1つは文末焦点(end focus)、もう1つは、位置が固定しないものの、何らかの標識が必要である (cf. 張・方 1986:73)。ここで前者を無標焦点と呼び、後者を有標焦点と呼ぶことにする。動作動詞による属性叙述文の成立には当該文の有標焦点化が必要である。

4. 単純述語による属性叙述文

単純述語による属性叙述文は、動作動詞のみが主題名詞の属性を叙述する文である。単純述語による属性叙述文には動作者名詞の属性と対象名詞の属性を叙述するが、いずれの成立にも、主題部または解説部の焦点化が必要であることを示す。

動作者名詞の属性叙述文：① $x_i, [\text{FOCUS } [s(x_i) \text{ ACT } (v)]]$ ② $[\text{FOCUS } x_i] [s(x_i) \text{ ACT } (y)]$

対象名詞の属性叙述文：① $y_i, [\text{FOCUS } [s(x) \text{ ACT } (v_i)]]$ ② $[\text{FOCUS } y_i] [s(x) \text{ ACT } (y_i)]$

4-1 情報焦点 (有標焦点)

Halliday (1967: 204)によれば、新情報を際立たせる役割を果たす焦点を情報焦点(Informational focus)という。(6)は、主題文の解説部が文末焦点 (無標焦点) となっているため、不自然である。

(6) a. ?张三 抽 烟。 ‘張三は煙草を吸います。’ (4/5)

Zhangsan smoke tobacco

b. ?农民 种 地。 ‘農民は田を耕すよ。’ (5/5)

farmer plant field

A. 疑問詞による情報焦点 (cf. 徐 2001:11)

(7) Q: 告诉 我 张三 [F有 什么 嗜好]? ‘張三にはどんな趣味がありますか?’

tell 1sg Zhangsan have what habit

A: 张三 [F抽 烟]。 ‘張三は煙草を吸います。’ (5/5)

Zhangsan smoke tobacco

(8) Q: 告诉 我 农民 [F是 干 什么 的]? ‘農民はどんなことをするの?’

tell 1sg farmer BE do what LN

A: 农民 [F种 地 呀]。 ‘農民は田を耕すよ。’ (5/5)

farmer plant field SFP

(9) Q: 告诉 我 [F他们 谁] 抽 烟? ‘彼らの中に誰か、煙草を吸う人がいますか?’

tell 1sg 3pl who smoke tobacco

A: [F张三] 抽 烟。 ‘張三が煙草を吸います。’ (5/5)

Zhangsan smoke tobacco

(10) Q: 农民 和 工人 [F哪类 人] 种 地? ‘農民と職人のどちらが田を耕すの?’

farmer and worker which-CL people plant field

A: [F 农民] 种 地 呀。 ‘農民のほうが田を耕すよ。’ (5/5)
 farmer plant field SFP

B. 量化詞による情報焦点

(11) a. 这锅 饭, [F 三个 人] 吃。 ‘この料理は、三人が食べる（分量である）。’ (5/5)
 this-CL rice three-CL person eat

b. ?这锅 饭, [F 张三] 吃。 ‘この料理は、張三が食べる。’ (5/5)
 this-CL rice Zhangsan eat

(12) a. 这种 饭, [F 也就 张三] 吃。 ‘この料理は、張三だけが食べる。’ (5/5)
 this-CL rice only Zhangsan eat

b. [F 也就 这种 饭] 张三 才 吃。 ‘この料理だけは、張三が食べる。’ (5/5)
 only this-CL rice Zhangsan then eat

(13) a. 信教人 的 婚礼, [F ?(由) 神父] 主持。 ‘教徒の結婚式は、神父が主催する。’ (5/5)
 believers GEN wedding by priest preside over

b. [F 只有 信教人 的 婚礼], 神父 才 来 主持。 (5/5)
 only believers GEN wedding priest then come preside over
 ‘教徒の結婚式に限っては、神父が主催する。’

(14) a. ?熊猫 吃 竹子。 ‘パンダは笹を食べる。’ (4/5)
 panda eat bamboo

b. ?张三 卖 货。 ‘張三は商品を販売する。’ (5/5)
 panda sell goods

(15) a. 熊猫 和 大象 [F 都] 吃 竹子。 ‘パンダと象はどちらも笹を食べる。’ (5/5)
 panda and elephant all eat bamboo

b. 三 个 人 中 [F 只有 张三] 卖 货。 ‘三人の中で張三だけは商品を販売する。’ (5/5)
 three-CL person-in only Zhangsan sell goods

4.2. 对比焦点 (有標焦点)

对比焦点 (contrastive focus) は、2つまたは2つ以上の意味的に対立する要素を並立させることによって、新情報のプロミネンスを示す(cf. Dik1989:282、Gundel 1999:296)。この節では、(14) の属性叙述文は無標焦点文であれば不自然であるが、(16) のように構成素の対比を通して焦点化することによって自然になることを述べる。

A. 構成素間の対比焦点

(16) a. 熊猫 [F 既 吃 竹子] [F 又 吃 萝卜]。 ‘パンダは、笹も食べるし大根も食べる。’ (5/5)
 panda while eat bamboo also eat radish

b. 我们 [F 只 囤 货] [F 不 卖 货]。 ‘俺らは商品を買収しただけで販売はしない。’ (5/5)
 Ipl only hoard goods NEG sell goods

焦点標識「是」によって主題を対比して焦点化することも観察される。Cf. 張・方(1996:78), 徐(2001:11)

(17) a. [F 是 熊猫] 吃 竹子 [F 又 不 是 你] 吃 竹子。 (5/5)

FM panda eat bamboo and NEG FM 2sg eat bamboo

‘パンダのほうが笹を食べるのであって、君が食べるんじゃないし。’

b. [F 是 张三] 卖 货 又 [F 不 是 李四] 卖 货。 (5/5)

FM zhangsan sell goods and NEG FM Lisi sell goods

‘张三のほうが商品を販売するのであって、李四が販売するんじゃない。’

B. クローズ間の対比焦点 (cf. contrastive topic _Lambrecht1994:291, etc.)

(18) a. [F 熊猫 吃 竹子] [F 狗熊 吃 肉]。 (5/5)

panda eat bamboo bear eat meat

‘パンダは笹を食べるが、熊は肉を食べる。’

b. [F 商人 卖 货] [F 妓女 卖 身] [F 官员 卖 魂]。 <BCC コーパス>

merchants sell goods prostitute sell body, official sell soul

‘商人は商品を売り、売春婦は身を売り、官吏は魂を売る。’

5. 連続動詞による属性叙述文

中国語には[USE] FOR [ACT]という連続動詞構文がある。

(19) 相声演员 经常 [VP1 用 幽默] 来 [VP2 讽刺 社会]。

comedian often use humor for satirize society

‘漫才師は、いつもユーモアを利用して社会を風刺する。’

動作動詞による属性叙述文は USE の目的語が主題化することによって形成されるが、動作動詞句は主題名詞の役割(availability)を叙述するという意味関係が成立する。役割叙述文の成立には下記のように「解説部または主題部の焦点化」が必要である。

① w_i , [FOCUS [[VP1 (x) USE (w_i)] FOR [VP2 (x) ACT (y)]]]

② [FOCUS w_i] [[VP1 (x) USE (w_i)] FOR [VP2 (x) ACT (y)]]

5.1. 情報焦点 (有標焦点)

A. 用 (USE-FOR) における焦点の役割

「用 (USE-FOR)」が明示される場合のみ動作動詞句の役割解釈が明示される。

(20) a. ?这台 印刷机 印 广告。 ‘この印刷機は、広告を刷るのに使う。’ (5/5)

this-CL printer print leaflet

b. 这台 印刷机 [F 用] 印 广告。 ‘同上。’ (5/5)

this-CL printer USE-FOR print leaflet

(20') a. 这台 印刷机 是-不是 [F 用] 印 广告? ‘この印刷機は広告を刷るのに使うの?’ (5/5)

this-CL printer FM-NEG-FM USE-FOR print leaflet

b. ?这台 印刷机 [F 用] 是-不是 印 广告? ‘同上。’ (5/5)

this-CL printer USE-FOR FM-NEG-FM print leaflet

(21) a. ?这个 房间 画 画儿。 ‘この部屋は絵を描くのに使う。’ (5/5)

this-CL room draw picture

b. 这个 房间 [F 用] 画 画儿。 ‘同上。’ (5/5)

this-CL room USE-FOR draw picture

(21') a. 这个 房间 是-不是 [F 用] 画 画儿? ‘この部屋は絵を描くのに使うの?’ (5/5)

this-CL room FM-NEG-FM USE-FOR draw picture

b. ?这个 房间 [F 用来] 是-不是 画 画儿? ‘同上。’ (5/5)

this-CL room USE-FOR FM-NEG-FM draw picture

B. 疑問詞による焦点化

USE-FOR が明示されない場合、疑問詞の導入が解説部または主題部を焦点化する有効な手段になる。

(22) Q: 这台 印刷机 [F 有 什么 用途]? ‘この印刷機は何に使うの?’

this-CL printer have what use

A: 这台 印刷机 [F 印 广告]。 ‘この印刷機は広告を刷るのに使うよ。’ (5/5)

this-CL printer print leaflet

(23) Q: 这个 房间 [F 用来 干 什么]? ‘この部屋は何をするのに使うの?’

this-CL room USE-FOR do what

A: 这个 房间 [F 画 画儿]。 ‘この部屋は絵を描くのに使うよ。’ (5/5)

this-CL room draw picture

(24) Q: [F 哪台 印刷机] 印 广告? ‘どの印刷機が広告を刷るのに使うの?’

which-CL printer print leaflet

A: [F 这台 印刷机] 印 广告。 ‘この印刷機が広告を刷るのに使う印刷機だよ。’ (5/5)

this-CL printer print leaflet

(25) Q: [F 哪个 房间] 画 画儿 呀? ‘どの部屋が絵を描くのに使うの?’

which-CL room draw picture SFP

A: [F 这个 房间] 画 画儿。 ‘この部屋が絵を描くのに使う部屋だよ。’ (5/5)

this-CL room draw picture

C. 量化詞による焦点化

(26) a. 三台 印刷机 中, [F 只有 这台] 印 广告。 (5/5)

three-CL printer -in only this-CL print leaflet

‘三台の印刷機の中で、この印刷機だけは広告を刷るのに使う。’

b. 三间 南房 中, [F 只有 这间] 画 画儿。 (5/5)

three-CL south-room -in only this-CL draw picture

‘三軒の南向きの家の中で、この部屋だけは絵を描くのに使う。’

(27) a. 这台 印刷机 [F 专门] 印 广告。 ‘この印刷機は広告のみを刷るのに使う。’ (5/5)

this-CL printer specially print leaflet

b. 这间 南房, [F 专门] 画 画儿。 ‘この南向きの部屋は絵のみを描くのに使う。’ (5/5)

this-CL south-room specially draw picture

5.2. 对比焦点 (有標焦点)

A. 構成素間の対比

(28) a. 这台 印刷机 [F 不但 印 广告] [F 还 印 报纸]。 (5/5)

this-CL printer not-only print leaflet also print newspaper

‘この印刷機は広告だけではなく、新聞紙を刷るのにも使う。’

b. 这个 房间 [F 只 画 画儿, [F 不 干 别的]。 (5/5)

this-CL room only draw picture not do another

‘この部屋は絵を描くのに使うだけで、ほかのことには使わない。’

(29) a. [F是 这台 印刷机] 印 广告, 又 [F不 是 那台]。 (5/5)

FM this-CL printer print leaflet and NEG FM that-CL

‘広告を刷るために使うのはこの印刷機であって、あの印刷機ではない。’

b. [F是 这个 房间] 画 画儿, 又 [F不 是 那个]。 (5/5)

FM this-CL room draw picture and NEG FM that-CL

‘絵を描くために使うのはこの部屋であって、あの部屋ではない。’

B. クローズ間の対比

(30) a. [F这台 印刷机 印 广告], [F那台 印刷机 印 报纸]。 (5/5)

this-CL printer print leaflet that-CL printer print newspaper

‘この印刷機は広告を刷るのに使い、あの印刷機は新聞を刷るのに使う。’

b. [F这个 房间 画 画儿], [F那个 房间 锻炼 身体]。 (5/5)

this-CL room draw picture that-CL room train body

‘この部屋は絵を描くのに使い、あの部屋は体を鍛えるのに使う。’

6. まとめ

動作動詞の属性叙述機能は、事象叙述構造を前提とする有標機能である。中国語の動作動詞による属性叙述には、「主題部または解説部、ないしクローズ全体を焦点化する」という語用論的工夫が必要である。

- ① 情報焦点化 (疑問詞焦点・量化詞焦点)
- ② 対比焦点化 (構成素間の対比・クローズ間の対比)

参考文献

- Cheng, Robert L. 1983. “Focus devices in Mandarin Chinese,” Tang, Ting-chi, Cheng, Robert L, and Li, Yingche (ed) *Studies in Chinese Syntax and Semantics*, Taipei: Student Book Co., 53-102. // Dik, Simon C. 1989. *The Theory of Functional Grammar: Part I The Structure of the clause*. Kees Hengeveld (ed) Mouton, Amsterdam. // Givón, Talmy 1984 *Syntax: A functional-typological introduction. Volume I*. John Benjamins. // Gundel, Jeannette K. 1998. Different kinds of focus, Petar Bosch and Rob van der Sandt (ed.) *Focus: Linguistic Cognitive, and Computational Perspectives*. 293-305. // Halliday, Michael A.K. 1967. “Notes on transitivity and theme in English: Part 2,” *Journal of linguistics*, Vol. 3, 199-244. // 影山太郎 2009. 言語の構造制約と叙述機能, 言語研究, 136: 1-34. // 影山太郎(編) 2012. 属性叙述の世界, 245-264, 東京: くろしお出版. // Lambrecht, Knod. 1994. *Informational structure and sentence form: topic, focus, and the mental representation of discourse referents*. Cambridge: Cambridge University Press. // 刘丹青, 徐烈炯 1998. 焦点与背景、话题及汉语“连”字句, 中国语文, 第4期, 243-252. // 徐烈炯 2001. 焦点的不同概念以及在汉语中的表现形式, 现代中国语研究, 第3期, 10-22, 京都: 朋友書店. // Li, Charles N., and Sandra A. Thompson. 1976. “Subject and Topic: A New Typology of Language.” in Li, Charles N. (ed.) *Subject and Topic*, 457-89, New York: Academic Press. // 益岡隆志 2008. 叙述類型論に向けて, 益岡隆志(編)『叙述類型論』3-18. 東京: くろしお出版. // 益岡隆志 2021. 日本語文論要項—叙述の類型的観点から—, 東京: くろしお出版. // 柴谷方良 1990. 主語と主題, 益岡隆志(編) 講座日本語と日本語教育, 12, 97-126, 東京: 明治書院. // 沈家煊 2019. 超越主谓结构—对语法与对言格式, 北京: 商务印书馆. // 沈力 2012. 中国語の付加詞主語について, 影山太郎(編) 属性叙述の世界, 245-264. 東京: くろしお出版. // 张伯江, 方梅 1996. 汉语功能语法研究, 南昌: 江西教育出版社.